



「一年間元気に過ごせますように」涅槃会のお参り

2月10日は、仏教行事のひとつである涅槃会(ねはんえ)を行いました。当日は保護者や地域の方々からもご参加いただき、おまいりと団子まきを行いました。子ども達はお釈迦様が亡くなった日に動物や木々が悲しんでいる絵を見ながら、涅槃会の由来を真剣に聞いていました。

涅槃会ではお参りの後、小さなお団子をまいてみんなで拾います。このお団子を食べると一年間元気に過ごせるんだよ、というお話を聞いていた子ども達は、嬉しそうにお団子を拾っていました。

この時来た色とりどりのお団子は、2月7日に子ども達が保護者の方と一緒に手作りしたものでした。小さなお団子一つ一つに、みんなの気持ちがこもっていました☆



作品展、大成功!

2月18日、わかくさ中央保育園の作品展を開催しました。今回の作品展のテーマは「ジブリ」。会場の様々な場所に、ジブリ作品をイメージした顔パネルがあり、友だちや家族と一緒に写真を撮ることもでき大人気でした。また試食コーナーでは、給食さん手作りの「まっくろくろすけドーナツ」が好評で、「美味しい!」という声がたくさん聞かれました。

その場で楽しめるコーナーがあったり、保護者から子どもへのメッセージを添えた作品を作ったりと、地域や保護者の皆様と一緒に作る作品展となりました。大勢の方からおいでいただき、ありがとうございました。



サンホームさんに訪問

体を動かしてリフレッシュしよう！という事で、利用者の皆さんが聞いたことがある馴染みの曲「きよしのズンドコ節」に合わせた体操を取り入れ、笑いある時間を過ごしました。

また、季節を感じて頂けるように「ひなまつり」を題材にしたパネルシアターも楽しんでいただきました。当法人施設の職員が違う顔ぶれで毎月お邪魔し、新鮮な雰囲気を楽しめるような時間を過ごせるようにと思いを込めています。



節分を楽しみました

2月3日は節分。子育て支援センターでも、親子で節分イベントを楽しんでいただきました。

● 鬼をめがけて、新聞紙のボールを「ぼ～ん」と投げて鬼をやっつけます。泣き虫鬼やおこりんぼ鬼、いろいろな鬼をみんなで作りました。

● 放課後児童クラブでは、新聞紙の鬼めがけて 鬼退治！！みんなで楽しい時間を支援センターで過ごしています。



寒さを吹き飛ばせ！ in たけのこルーム

外は雪。でも、放課後児童クラブの子どもたちは元気に体を動かして遊んでいます。

なわとびは冬になると人気の遊びです。大縄とびでは、みんなワイワイ楽しく遊んで体を動かしています。寒さを忘れるくらい元気いっぱいの子ども達から、職員もパワーをもらっています。

